

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成22年10月14日(2010.10.14)

【公開番号】特開2009-290912(P2009-290912A)

【公開日】平成21年12月10日(2009.12.10)

【年通号数】公開・登録公報2009-049

【出願番号】特願2009-211240(P2009-211240)

【国際特許分類】

H 04 N 7/173 (2006.01)

【F I】

H 04 N 7/173 6 3 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年8月27日(2010.8.27)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

圧縮映像情報と前記圧縮映像情報の複製に関する複製情報とを含む信号を受信して、外部へ出力する映像情報受信装置において、

前記複製情報は、少なくとも、コピー禁止、コピー1回可、コピー可の状態を含み、

前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を受信する受信手段と、

受信した前記圧縮映像情報を復号する復号手段と、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をアナログ信号として出力する第1の出力手段と、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をデジタル信号として出力する第2の出力手段と、

前記第1の出力手段と前記第2の出力手段とを制御する制御手段とを備え、

前記制御手段は、受信した前記複製情報によって前記第1の出力手段から出力する前記アナログ信号の解像度の制限と、前記第2の出力手段から出力する前記デジタル信号の暗号化とを制御し、

前記複製情報がコピー禁止であることを示しているときに、

前記第1の出力手段から出力するアナログ信号を、解像度を制限して出力し、

前記第2の出力手段から出力するデジタル信号を、前記第2の出力手段に接続された機器が保護機能に対応している場合に暗号化によって保護を行って出力することを特徴とする映像情報受信装置。

【請求項2】

圧縮映像情報と前記圧縮映像情報の複製に関する複製情報とを含む信号を受信して、外部へ出力する映像情報受信方法において、

前記複製情報は、少なくとも、コピー禁止、コピー1回可、コピー可の状態を含み、

前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を受信するステップと、

受信した前記圧縮映像情報を復号するステップと、

復号した映像情報をアナログ信号として出力するステップと、

復号した映像情報をデジタル信号として出力するステップとを有し、

受信した前記複製情報によって出力する前記アナログ信号の解像度の制限と、出力する前記デジタル信号の暗号化とを制御し、

前記複製情報がコピー禁止であることを示しているときに、

前記アナログ信号としての出力においては、解像度を制限して出力し、

前記デジタル信号としての出力においては、出力先の機器が保護機能に対応している場合に前記デジタル信号を暗号化によって保護を行って出力することを特徴とする映像情報受信方法。

【請求項3】

圧縮映像情報と前記圧縮映像情報の複製に関する複製情報とを含む信号を送信し受信する映像情報送受信方法において、

前記複製情報は、少なくとも、コピー禁止、コピー1回可、コピー可の状態を含み、

前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を送信するステップと、

送信された前記圧縮映像情報と前記複製情報とを含む信号を受信するステップと、

受信した前記圧縮映像情報を復号するステップと、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をアナログ信号として出力するステップと、

前記圧縮映像情報から復号した映像情報をデジタル信号として出力するステップとを有し、

受信した前記複製情報によって出力する前記アナログ信号の解像度の制限と、出力する前記デジタル信号の暗号化とを制御し、

前記複製情報がコピー禁止であることを示しているときに、

前記アナログ信号としての出力においては、解像度を制限して出力し、

前記デジタル信号としての出力においては、出力先の機器が保護機能に対応している場合に前記デジタル信号を暗号化によって保護を行って出力することを特徴とする映像情報送受信方法。